

みずほCustomer Desk Report 2022/09/07号(As of 2022/09/06)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	140.34 AUD/USD
TKY 9:00AM	140.41	0.9952	139.67	1.1567	0.6811
SYD-NY High	143.08	0.9987	141.73	1.1609	0.6832
SYD-NY Low	140.25	0.9864	139.65	1.1493	0.6728
NY 5:00 PM	142.79	0.9907	141.39	1.1517	0.6732

	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	31,145.30	▲ 173.14	日本2年債	▲0.0900%	0.0000%
NASDAQ	11,544.91	▲ 85.95	日本10年債	0.2400%	0.0100%
S&P	3,908.19	▲ 16.07	米国2年債	3.5051%	0.1116%
日経平均	27,626.51	6.90	米国5年債	3.4527%	0.1557%
TOPIX	1,926.58	▲ 2.21	米国10年債	3.3502%	0.1562%
シカゴ日経先物	27,580.00	65.00	独10年債	1.6005%	0.0380%
ロンドンFT	7,300.44	13.01	英10年債	3.0950%	0.1580%
DAX	12,871.44	110.66	豪10年債	3.6500%	▲0.0010%
ハンセン指数	19,202.73	▲ 22.97	USDJPY 1M Vol	13.69%	1.67%
上海総合	3,243.45	43.53	USDJPY 3M Vol	12.72%	1.23%
NY金	1,712.90	▲ 9.70	USDJPY 6M Vol	12.09%	0.91%
WTI	86.88	0.01	USDJPY 1M 25RR	0.34%	Yen Put Over
CRB指数	282.62	▲ 1.85	EURJPY 3M Vol	12.95%	0.71%
ドルインデックス	110.21	0.39	EURJPY 6M Vol	12.77%	0.53%

東京	東京時間のドル円は140.41レベルでオープン。仲値にかけて実需のドル売りもあつてか140.25まで下落するも、その後は底堅く推移。午後に米国債の時間外取引が始まると米金利上昇の流れにドル買いに勢いがつき、141.17まで上昇。RBAの50bp利上げ後にクロス円が買われたこともドル円上昇をサポートしたようだ。結局141.13レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、141.13レベルでオープン。アジア時間の流れを引き継ぎ一本調子の上昇。一時98年以來の142円台となる142.10円まで上昇。141.91レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.1578レベルでオープン。昨日2年ぶり安値のポンドだったが本日は買い戻され1.1609まで買われ1.1575レベルでNYに渡った。新しく選任されたトラス英首相の財政政策を好感したとの声が聞かれた。
ニューヨーク	海外市場で米金利上昇を背景にドル買い強まったことから、1998年8月以來のレベルとなる142.00まで上昇したドル円は、141.91レベルでNYオープン。朝方は米金利が更に上昇する動きに142.55まで上昇する。その後発表された米8月サービス業PMI(確報値)は若干予想を下回ったが、続いて発表された米8月ISM非製造業景況指数が予想を上回り、景気後退懸念が強まる中でもサービス業の堅調な景況感を受け更にドル買いが強まり、142.93まで上昇する。その後も米金利が高止まりする中ドル買いが継続し、143.08まで上昇する。午後は142.80付近での推移が続き、142.79レベルでクロスした。一方、ユーロドルは海外市場でドル買いが強まったことから上値を重くし、0.9924レベルでNYオープン。朝方は海外市場の流れを引き継ぎ0.9887まで下落する。その後も米ISM非製造業景況指数結果を受けたドル買いに0.9864まで下落する。その後ショートカバーに0.9929まで戻す局面もあったものの、欧州のエネルギー不足問題や景気悪化懸念から上値は重く、0.9907レベルでクロスした。

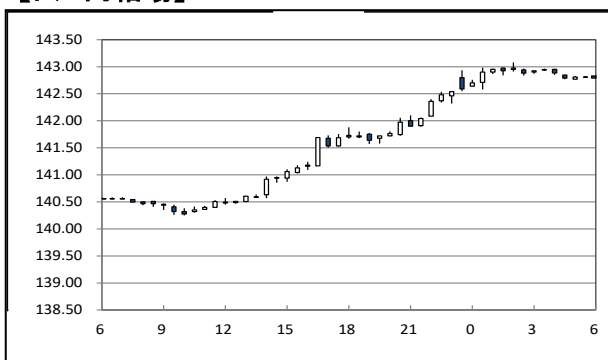
【昨日の指標等】

Date	Time	豪	独	米	米	Event	結果	予想
9月6日	13:30	豪				RBAキャッシュレート	2.35%	2.35%
	15:00	独				製造業受注(前月比)	-1.1%	-0.7%
	22:45	米				サービス業PMI(確)	43.7	44.2
	23:00	米				ISM非製造業景況指数	56.9	55.3

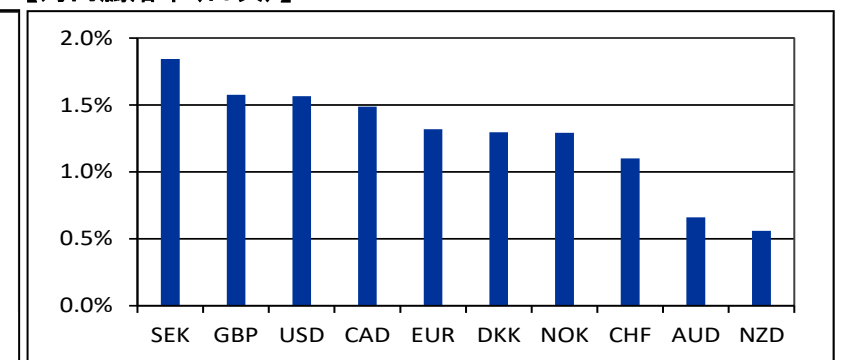
【本日の予定】

Date	Time	豪	独	欧	米	中	米	Event	予想	前回
9月7日	10:30	豪						GDP(前年比)	3.4%	3.3%
	15:00	独						鉱工業生産(季調済/前月比)	-0.6%	0.4%
	18:00	欧						GDP(前期比/前年比)・確報	0.6%/3.9%	0.6%/3.9%
	21:30	米						貿易収支	-\$70.2b	-\$79.6b
9月8日	03:00	米						貿易収支	\$92.70b	\$101.26b
								ページブック		

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	142.50-145.00	0.9800-0.9950	141.00-143.00

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円相場は大幅に上昇。東京時間に140.41円でオープンしたドル円は堅調な推移に141円台で海外時間へ。海外時間には米10年債利回りが3.35%と約3ヶ月ぶりの水準を付けるとドル買いが加速。8月米ISM非製造業指数が予想を上回ったこともドル円をサポートし24年ぶりの高値水準をさらに更新。一時143.08円まで上昇した。本日は既に143円台での推移となっている中、底堅い推移を予想する。年内の積極的な金融引き締めが意識される米国と金融緩和を続ける日本の方向性の違いは顕著。140円を抜けてからのスピードも早く調整のタイミングはあるだろうことから注視は必要であるものの円を買い進める材料もなく基本的には上目線か。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 小野崎・多川